

初任の先生は、今



VOL.1



平成29年5月

作品との再会

教育センターには、
ほかにも県内の児童生徒の作品が飾られています。



広島県立教育センターの所長室には、書の掛け軸が飾られています。この書を手がけたのが、写真右の山村加奈美先生。現在は、広島県立三原特別支援学校に勤務されています。

この作品は、山村先生が生徒として、広島県立熊野高等学校在学中に書かれたものです。題材は、広島県出身の江戸時代後期の儒学者・漢詩人であった菅茶山(かん ちゃさん)の「冬夜読書」の漢詩です。初任者研修で教育センターを訪れた際、所長室にて作品との再会を果たしました。

この再会の記念に、高田英弘所長と山村先生との記念撮影をしました。これからも、山村先生が益々御活躍されることを期待しています。